



ほくとライブラリー



新屋図書館だより

発行：秋田市立新屋図書館

秋田市新屋大川町 12-26 ☎ 018-828-4215

<https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/1008469/1008848>

H30. 12月号

No. 205

年末年始の休館日のお知らせ

	日	月	火	水	木	金	土
12月	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30	31	-	-	-	-	-
1月	-	-	1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12

秋田市立図書館は、年内は28日(金)午後7時まで開館しています。新年は5日(土)午前10時から開館します。休館中の図書・雑誌の返却にはブックポストをご利用ください。

CD、またはCDやDVD等が付属している本、「かぞくぶっくぱっく」、大型絵本はブックポストにお返しいただけません。開館時にカウンターにお返しください。

映画『地球が壊れる前に』上映会&西原 智昭氏講演会

日時

平成30年12月24日(月・祝)

【上映会】午後1時30分~3時

【講演会】午後3時~3時30分

会場

アトリエももさだ 多目的ホール

申込み

不要(当日に会場までお越しください)



大森山動物園と新屋図書館の共催で、レオナルド・ディカプリオ主演のドキュメンタリー映画『地球が壊れる前に』の上映会を開催します。

上映後には、アフリカ・コンゴ共和国で野生生物や自然の調査・保全に携わっている西原智昭氏による映画解説と講演会もあります。

12月のおはなし会はスペシャルです!

20周年ありがとう

冬のスペシャル
おはなし会

12月1日(土) 14:00~14:40

… 研修室・幼児~小学生

12月11日(火) 10:30~11:00

… 研修室・赤ちゃん~

新刊案内

地域×学校×退職者×大学生×・・・＝∞

潮田 邦夫、中野 綾香／編著

学事出版 請求記号 371 (地域社会)

学校支援やボランティアと聞いて思い浮かぶ既存の活動ではおさまらない、タイトル通り無限大のコラボの実例ばかり。新屋は、幼保から小中高大学、地域NPO、図書館まである稀有な地域です。となれば、この本は新屋住民の必読書?! もちろんどの地域の方にもお奨めです。

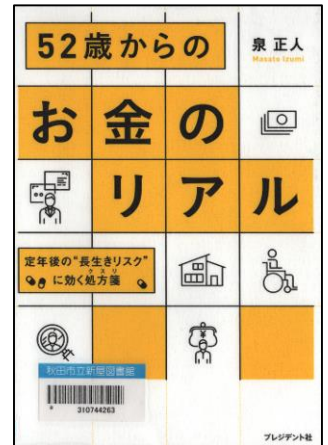


52歳からのお金のリアル

泉 正人／著

プレジデント社 請求記号 591 (家庭経済)

企業研修で、自社以外で働くことを想定したワークショップを行う時代。今のままで、人生100年時代を健康に楽しく生きていけますか? 何にどのくらいのお金がかかるか、どういったリスクがあるのか、5人の具体例を挙げ、人生設計を考えるキッカケをくれる入門書。



「脱水症」と「経口補水液」のすべてがわかる本 改訂版

谷口 英喜／著

日本医療企画 請求記号 493 (内科学)

脱水症の危険性と経口補水液の有用性に関する啓発をライフワークとしている著者(医学博士)が、一般の方にもわかりやすいように解説をした実用書です。暑い夏だけでなく、乾燥する冬も“隠れ脱水症”になりやすい季節。この本を読んで正しい知識を身につけましょう!

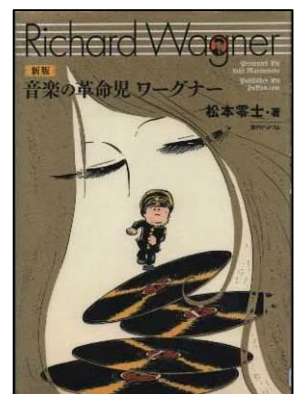


音楽の革命児ワグナー 新版

松本 零士／著

復刊ドットコム 請求記号 76 (音楽家の伝記)

「宇宙戦艦ヤマト」「銀河鉄道999」の漫画で知られる松本零士は、その作品を描くとき、頭の中に音楽が鳴っているという。一番最初に出会った音楽家は「ワグナー」。曲名もわからぬまま、心の中にイメージがわいたという。紙の本の手触りを楽しんで読んでほしい一冊。



図書館員（長井 友希）のおすすめ本

書名	岩合光昭の日本犬図鑑
著者名	岩合 光昭／文・写真
出版社	文溪堂
所蔵	新屋・明德・イソップ号・河辺 請求記号 64 （動物）



みなさんは日本犬にどのようなイメージをお持ちでしょうか？忠実、人懐っこい、はたまた少し怖い…？この本を読めばもしかすると違う印象を持つかもしれません。

この本は、動物写真家・岩合光昭さんが日本犬の魅力をオールカラーで紹介しています。ひと口に日本犬といっても、柴犬や秋田犬、北海道犬など6種類もいます。そしてそれぞれの

ルーツや体の特徴、性格などを学べるのですが、この本の一番の魅力は何と言っても岩合さんが撮影した写真です。表紙の柴犬が可愛らしい一方で、日本の原風景と調和し飼い主を見つめる姿は凛々しくもあります。そのような様々な表情を見せてくれる日本犬にぜひ癒されてください。

もちろん、猫派の方にもおすすめです！

図書館員（小松 智実）のおすすめ本

書名	なぜあの人のシャツはパリッとしているのか
著者名	読売新聞生活部／著
出版社	中央公論新社
所蔵	雄和・河辺 請求記号 592 （家庭理工学）



この本は、暮らしにおける様々な疑問や現象を専門家や識者に取材し、科学的に解明したものです。

と、これだけを聞くと難しそうですが、そんなことはありません。

難しい専門用語は極力避け、わかりやすい解説になっています。

また、ただ解説するだけでなく、それを応

用して生活に役立つ情報も記載されているのでとても便利です。

個人的に一番「へえ〜。」だったのは、『辛い食べ物に強い人と弱い人がなぜいるのか』の解説でした。

これからの季節の情報としては『冬はなぜ肌が乾燥してかゆくなるのか』などはいかがでしょう。

記事になったお酒の話題あれこれ・・・都市部ワイナリーの楽しみ・・・

11月のボジョレー解禁から12月にかけては、周りの雰囲気の流れに無性にワインが飲みたくなります。「そろそろそんな時期だなあ」と思っていたところに読んだのが、読売新聞の記事。東京23区内に4軒あるワイナリーが取り上げられ、それぞれの取り組みが紹介されていました。作業場の見学の他、カフェが併設してあったり、仕入れている葡萄の産地ツアーをしたりと様々なイベントを開催しているとのこと。自分の中で“ワイナリー”と“都市部”が結びつかなかったのですが、都市部にあるからこそいろいろな人が気軽に覗きに行ける。その距離の近さが素敵だと思いました。…あー、ワインが飲みたい。

新屋は、醸造の街。
新屋図書館には、酒の
資料コーナーがあります。

【参考資料】
読売新聞

2018年10月6日

平成ってどんな時代？・・・平成19年・・・

平成19年は2007年。アメリカのブッシュ大統領が1月にイラクにアメリカ兵2万人以上を増派し、翌月の2月にはイラク中部のナジャフ郊外でイラク軍・在留米軍の合同部隊が武装勢力と衝突、大規模な戦闘が起こるなど、イラク情勢が混乱している時期でした。

日本では、10月から日本郵政公社が民営化され、郵便局やゆうちょ銀行など新たに4事業会社の業務が始まりました。また、原料表示や原産地表示の偽装、賞味期限の改ざんなど、食品を取り扱う会社の不正が次々と明らかになり、“食”の安全と信頼が大きく揺らいだ年でもありました。秋田でも、大館市内の業者による「比内地鶏」の偽装品加工販売が発覚し、大きなニュースとなりました。

県内では、第62回国民体育大会「秋田わか杉国体」が開催され、2月に行われた冬季大会では、秋田県がスキー競技の男女総合成績において初の1位になるなど好成績を残しました。

【参考資料】『DATA秋田 さきがけ年鑑2008』『DATA秋田 さきがけ年鑑2009』

図書館員のひとりごと

猫と暮らし始めて2年が過ぎました。夏は床で転がっていた彼女も、冬が近づくにつれ、夜には布団に入ってくるようになりました。毎晩私の腕を枕にゴロゴロと喉を鳴らしています。

寝入るまでお尻をなでてやるのが日課ですが、時には先に私の方がウトウトしてしまうことも。ハッと気づいて目を開けると、そこには私をまっすぐ見つめる猫の顔が…。そして「続ける」と言わんばかりに私の顔を前足でつついてきます(_ ;)安眠は日々妨げられるばかり。それでも、なでられてうっとり目を細める猫を見るたび、「まあ、いいか…」と許してしまう私でした。(佐藤)

隣の欄の佐藤さんと同じく、猫と暮らしています。彼らにも衣替えの時期があり、だんだんと寒くなってきた最近はいくらブラシで梳いてももさもさと毛が抜けてきます。「こんなに抜けたら丸裸になってしまうのでは…」と毎年心配になりますが、ちゃんと毛は生え変わっているようで、本猫は夏よりふっくらとひとまわり大きくなってあたたかそうです。

そしてこの時期に困るのが、なんととっても静電気。ブラシをかけている最中もバチバチと音が出てしまい、耳がいい猫には「うるさいな」とにらまれてしまいます。音を立てているのはあなたの毛なんです(_ ;)。(鎌田)